

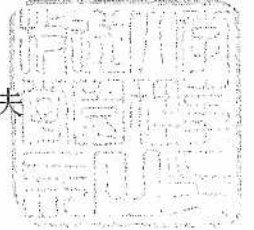


放総第0531号

令和3年3月16日

放送大学学園理事長

有川 節夫



放送大学学長予定者の選考結果の公表について

放送大学学長の任免の基準及び任期に関する規則（平成26年放送大学学園規則第2号）第2条第2項の規定に基づき、学長選考会議における放送大学学長予定者の選考の結果について、別添のとおり公表します。

放送大学次期学長予定者の決定について

放送大学学園

放送大学学長選考会議は、放送大学学園寄附行為第28条第2項の規定に基づき、以下のとおり、令和3年4月1日を任期の始期とする放送大学学長予定者を決定した。

記

1. 学長予定者の氏名 ^{いわ} ^{なが} ^{まさ} ^や 岩永 雅也（67歳）（現職：放送大学副学長、教授）
（任期：令和3年4月1日から令和7年3月31日まで）

2. 学長予定者の経歴

最終学歴 1982（昭和57）年5月 東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得後退学
2014（平成26）年6月 博士（学術）取得（筑波大学）

略歴

1982（昭和57）年6月 大阪大学人間科学部助手
1985（昭和60）年3月 放送教育開発センター助手
1988（昭和63）年4月 同助教授
1989（平成元）年8月 放送大学助教授
2000（平成12）年4月 同教授（現在に至る）
2007（平成19）年4月 同東京足立学習センター所長（～2009（平成21）年3月）
2017（平成29）年4月 同附属図書館長（～2018（平成30）年3月）
2018（平成30）年4月 同副学長（現在に至る）

3. 選考の理由

学長選考会議は、推薦者から提出された推薦書及び推薦理由書、学長候補者から提出された所信表明書及び経歴書、学長候補者に対する面接の結果及び教授会の意見聴取の結果を踏まえ、「次期放送大学長に求められる学長像」（令和2年8月21日放送大学学長選考会議）に掲げられた放送大学の役割を担い、これからの課題を解決する資質・能力に相応しい者であると判断し、岩永雅也氏を次期学長予定者として決定した。

放送大学は、開学以来36年を経過したが、人生100年時代を見据えたりカレント教育への期待の高まりなど、社会状況やそのニーズの変化等を的確に捉え、厳しい財政状況にも留意しつつ、大学教育の機会等に対する広範な国民の要請に応じていくことが求められている。

同氏は、放送大学において教務委員長、学習センター所長、附属図書館長を歴任の上、副学長として大学院教育の充実やIRの推進に先頭に立って取り組む等、放送大学の教育研究資源や管理業務に深く精通するとともに、教育社会学を専門とし文部科学省大学設置・学校法人審議会専門委員、日本学術振興会大学の世界展開力強化事業プ

プログラム委員会評価部会専門委員等を歴任するなど、大学運営について学内外に広く深い識見を有しており、必要な改革を推進する実行力が期待できる。

我が国の遠隔高等教育の中核的機関として生涯学習、リカレント教育や教養教育も含めたミッションを、厳しい財政状況の中で実現していくために、同氏は以下の点を具体的な方策として掲げており、学長選考会議はこれを高く評価する。

- ① 数理・データサイエンス・AI 関連科目の正規科目としての制作や基礎的科目としての他大学における利用促進
- ② 放送授業との配置比率の実証的検討等のメディア教育の研究開発
- ③ コースチーム制導入等の科目制作体制の改革
- ④ 学習センターの地域における生涯学習活動の核としての機能の強化
- ⑤ 研究環境の整備及び大学院教育の充実強化
- ⑥ IR 活動の活性化とデータによる広報活動の推進

学長選考会議は、同氏が学長としてその資質・能力を十分に発揮し、大学を取り巻く急速な環境変化や我が国の大学政策等の動向を踏まえつつ、学園全体との対話を図り教職員と協調しながら優れたリーダーシップをもって大学運営及び大学改革にあたることを期待する。

4. 選考の過程

学長候補適任者の推薦	令和2年	9月	2日から	令和2年	9月16日
所信表明書等の提出	〃	9月	24日から	〃	10月5日
学長候補者の面接	〃	10月	12日		
教授会からの意見聴取	〃	11月	11日		
学長予定者の選考	〃	12月	16日		
学長予定者の選考	令和3年	1月	6日	※学長予定者に相応しい者不在の判断	
学長候補適任者の推薦	〃	1月	12日から	令和3年	1月25日
所信表明書等の提出	〃	1月	26日から	〃	2月4日
教授会からの意見聴取	〃	2月	24日		
学長候補者の面接	〃	3月	16日		
学長予定者の決定	〃	3月	16日		

5. その他特記事項

令和2年12月16日開催の第17回学長選考会議において、学長予定者の決定について審議を行ったが、時間内に結論に至らなかったため、学長予定者の決定を次回会議に延期することを決定した。

令和3年1月6日開催の第18回学長選考会議において、審議に先立ち、12月下旬に一名の候補者から辞退の連絡があったことを踏まえ、候補者が一名の場合の学長予定者の決定方法について、放送大学学長選考会議における学長選考等の手続に関する規程第7条第1項に基づき合議により決定すること、それができない場合、同条第2項に規定された手続を参考として、学長予定者としての可否を記載する無記名投票により選考することを学長選考会議として確認した。

引き続き、求められる学長像に照らして、候補者の実績、現在コロナ禍で当面している緊急事態への対応、放送大学を含め今日の大学が時代の変化に対応した変革を喫緊に求められていることなどについて議論が展開されたが、合議による決定に至らなかった。このため、当該候補者を次期学長予定者とするについて、出席委員10名による無記名投票を行い、投票の結果、学長予定者に相応しい者が不在であると判断した。

その後、「学長選考の基準」における選考日程を改め、学長候補適任者の推薦、教授会の意見の聴取、学長選考会議における面接等の手続を経て、令和3年3月16日に開催の第20回学長選考会議において、上記「3. 選考の理由」に記載の理由により、岩永雅也氏を学長予定者として決定した。

学長選考会議の開催状況

第14回学長選考会議

(期日) 令和2年7月20日

(場所) Web 会議

(議事)

- ・学長選考の基準について
- ・学長選考会議に係る日程等について

第15回学長選考会議

(期日) 令和2年8月21日

(場所) Web 会議

(議事)

- ・学長選考の基準について
- ・学長選考の日程について
- ・学長候補適任者の推薦について
- ・学長候補適任者の推薦受付後の取扱について
- ・学長候補者の面接の実施方法等について

第16回学長選考会議

(期日) 令和2年10月12日

(場所) 放送大学東京文京学習センター

(議事)

- ・学長候補者の状況の確認等について
- ・学長候補者の面接について
- ・教授会の意見の聴取について

第17回学長選考会議

(期日) 令和2年12月16日

(場所) 放送大学東京文京学習センター

(議事)

- ・教授会の意見聴取結果について
- ・学長予定者の決定について

第18回学長選考会議

(期日) 令和3年1月6日

(場所) 放送大学東京文京学習センター

(議事)

- ・学長予定者の決定について

第19回学長選考会議

(期日) 令和3年2月16日

(場所) Web 会議

(議事)

- ・学長候補者の状況の確認等について
- ・教授会の意見の聴取について

第20回学長選考会議

(期日) 令和3年3月16日

(場所) 放送大学東京文京学習センター

(議事)

- ・教授会の意見聴取結果について
- ・学長候補者の面接について
- ・学長予定者の決定について